

2026 年度

入学試験問題

地歴・公民

〔歴史総合，世界史探究〕

【後期日程】

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開かないこと。
2. この冊子は9ページある。
3. 解答用紙はマークシート式解答用紙1枚で，別に配付する。
4. 本冊子に脱落，印刷不明瞭がある場合は，本試験中に試験監督者に申し出ること。
5. この教科を事前に申込みしていない場合は，受験できない。
6. 受験する教科は受験票に記載してある教科で，本日教科の変更はできない。
7. マークシート式解答用紙の記入上の注意
 - ①マークシート式解答用紙の解答欄は45問までであるが，問題の中にある設問数まで解答すること。(問題の中にある の数字が解答番号に対応している)
 - ②解答には，黒鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
 - ③一度記入した解答を訂正する場合は，消しゴムで完全に消してから記入しなおすこと。
 - ④解答用紙を折り曲げたり，破ったり，汚したりしないこと。
 - ⑤解答欄への記入は，マークシート記入例にしたがって，正確にマークすること。
8. 上記の注意を守らない場合は，採点できないことがある。
9. 試験終了後，問題冊子は持ち帰ること。

1 次の一覧表を見て、以下の問いに答えよ。

条約		参加国	内容その他
(A) (1919.6)		27か国	第一次世界大戦後の処理。 <u>国際連盟の成立</u> (1)。
ワシントン会議	四か国条約 (1921.12)	英・米・日・仏	太平洋の平和に関する条約。それにともない日英同盟の破棄。
	九か国条約 (1922.2)	英・米・日・仏・伊・ベルギー・ポルトガル・オランダ・(B)	日本は二十一か条要求の一部を放棄。1923年には石井・ランシング協定廃棄。
	海軍軍縮条約 (1922.2)	英・米・日・仏・伊	主力艦保有量の制限。今後10年間、主力艦の建造禁止。
ジュネーブ会議 (1927.6) 決裂		米・英・日	米・英・日の補助艦の制限
(C) (1928.8)		15か国(最終的に63か国)	国際紛争解決の手段としての戦争の放棄
ロンドン海軍軍縮条約 (1930.4)		英・米・日・仏・伊	主力艦の保有制限および建造禁止を1936年まで延長。英・米・日の補助艦保有量の制限。

問1 (A)に入る条約名として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

1

- ① ハーグ陸戦条約
- ② 捕虜の待遇に関するジュネーブ条約
- ③ 化学兵器禁止条約
- ④ ヴェルサイユ条約

問2 (B)に入る国名として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

2

- ① ドイツ
- ② スペイン
- ③ 中国
- ④ ソ連

問3 (C)に入る条約名として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

3

- ① 韓国併合条約
- ② パリ不戦条約
- ③ ロカルノ条約
- ④ 独ソ不可侵条約

問4 下線部(1)に関わり、国際連盟が委託する形で日本が統治した委任統治領として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

4

- ① 山東半島
- ② 遼東半島
- ③ 澎湖諸島
- ④ 太平洋の南洋諸島

2 次の図をみて、以下の問いに答えよ。



図A



図B



図C

問1 図Aは、美と愛の女神アフロディテの大理石像である。図Aと同じヘレニズム美術の代表作として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

5

- ① スフィンクス
- ② ラオコーン
- ③ モナ＝リザ
- ④ ピエタ

問2 図Aに関連して、ヘレニズム世界最大の中心都市として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

6

- ① アテネ
- ② ローマ
- ③ アレクサンドリア
- ④ スパルタ

問3 図Bは、ローマ近郊プリマ・ポルタ出土のアウグストゥス像である。前27年に元老院からアウグストゥスの称号を贈られた人物として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

7

- ① カエサル
- ② アンтониウス
- ③ レピドゥス
- ④ オクタウィアヌス

問4 図Bに関連して、アウグストゥスによる政治体制として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

8

- ① プリンキパトゥス
- ② コロナトゥス
- ③ ドミナトゥス
- ④ レコンキスタ

問5 図Cは、テトラルキアという四帝分治制を象徴する像である。この体制を開始した人物として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

9

- ① ネルウァ帝
- ② トラヤヌス帝
- ③ ハドリアヌス帝
- ④ デイオクレティアヌス帝

問6 図Cに関連して、四帝分治制崩壊後に帝国を再統一したローマ皇帝として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

10

- ① ネロ帝
- ② コンスタンティヌス帝
- ③ ユリアヌス帝
- ④ テオドシウス帝

3 次の図をみて、以下の問いに答えよ。



図 A



図 B

問1 図Aは、サラフ＝アッディーンを描いたといわれているが、彼に関する説明として、**誤っているもの**を、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

11

- ① 十字軍からバグダードを奪還した。
- ② 異教徒に対して公正で寛容に扱った名君として評価が高い。
- ③ 民族的にはクルド系であったといわれている。
- ④ ヨーロッパではサラディンという名前で知られている。

問2 図Aの人物が、宰相として仕えた王朝として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

12

- ① ガズナ朝
- ② セルジューク朝
- ③ ムラービト朝
- ④ ファーティマ朝

問3 図Aの人物が、初代君主となったアイユーブ朝についての説明として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

13

- ① アッバース朝を廃して建国された。
- ② シーア派の王朝である。
- ③ アター制を導入した。
- ④ トルコ人のマムルーク軍団を強化した。

問4 図Bは、十字軍の兵士が、聖地に向かって航海する光景であるが、第3回十字軍においてサラーフ＝アディーンと休戦協定を結んだ人物として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

14

- ① 仏王フィリップ2世
- ② 英王リチャード1世
- ③ 神聖ローマ皇帝フリードリヒ1世
- ④ 神聖ローマ皇帝フリードリヒ2世

問5 図Bに関連して、第4回十字軍の説明として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

15

- ① パレスチナ地域にイエルサレム王国が建設された。
- ② エジプトに侵攻したが、マムルーク朝に敗れた。
- ③ コンスタンティノープルを占領し、ラテン帝国をうちたてた。
- ④ 北アフリカのチュニスを攻撃したが、伝染病で遠征軍は壊滅した。

問6 図Bに関連して、十字軍が行われている間、聖地巡礼の保護を目的として、修道騎士団が結成されるが、テンプル騎士団の説明として、誤っているものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

16

- ① イエルサレムのソロモン神殿跡を本拠地として創設された。
- ② 金融業や交易で莫大な富を蓄えた。
- ③ 仏王フィリップ4世によって財産を奪われたのち、廃絶された。
- ④ 神聖ローマ皇帝カール5世からマルタ島を与えられた。

4 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

教皇との叙任権闘争の後でも神聖ローマ皇帝は権威を保持したが、イタリアの支配をめぐる教皇との争いの間にドイツ（神聖ローマ帝国）の諸侯や自由都市が自立し、領域支配圏を確立していった。結果として皇帝の権力は弱体化し、13世紀後半に実質的な皇帝のいない時代がうまれた。1356年にカール4世は金印勅書を発して聖俗の七選帝侯による皇帝選挙制を定めたが、中央集権的な帝国を再建することはできなかった。12～14世紀にかけてエルベ川以東の地域ではドイツ人の入植が進み、ブランデンブルク辺境伯領やドイツ騎士団領などの諸侯国が創設された。これらの地域では15世紀以降穀物生産が盛んになり、諸侯が農民を農奴化して穀物生産に従事させ、大西洋岸諸国に輸出するようになった。

問1 下線部(1)に関する説明として、誤っているものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

17

- ① カロリング朝以降、皇帝や国王は聖職者を任命する権利をもっていたが、グレゴリウス7世が世俗勢力による任命を禁止したため、任命権をめぐる闘争が引き起こされた。
- ② ハインリヒ4世がグレゴリウス7世に破門されたことによって、ドイツの諸侯が離反する動きを見せたため、1077年にハインリヒ4世はグレゴリウス7世に謝罪した。
- ③ インノケンティウス3世は破門を手段として皇帝や国王に対して優位に立ち、教皇の権力が絶頂期を迎えた。
- ④ 1122年のヴォルムス協約で政教分離の妥協が図られ、封土の授与は皇帝が行い、聖職への任命は教皇が行うようになった。

問2 下線部(2)の支配圏の呼称として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

18

- ① 軍管区
- ② 州
- ③ 藩
- ④ 領邦

問3 下線部(3)の呼称として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

19

- ① 軍人皇帝時代
- ② 大空位時代
- ③ 無政府時代
- ④ 戦国時代

問4 下線部(4)のうち聖職者（大司教）として、誤っているものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

20

- ① ザクセン
- ② ケルン
- ③ マインツ
- ④ トリーア

問5 下線部(5)の面した海洋として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

21

- ① アドリア海
- ② バルト海
- ③ 北海
- ④ 黒海

問6 下線部(6)の制度として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

22

- ① エンコミエンダ制
- ② ラティフンディア
- ③ マンサブダール制
- ④ 農場領主制

5 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

東南アジアでは、欧米諸国の進出により多くの地域が植民地となった。⁽¹⁾ジャワ島では、オランダが、イスラーム王国を征服した。そして、1830年以降は⁽²⁾強制栽培制度を実施し、多くの利益をあげた。20世紀初めにはオランダ領東インドを形成した。ビルマではイギリスが3回にわたるビルマ戦争の結果、コンバウン朝を滅ぼし、⁽³⁾インド帝国に併合した。一方イギリスは中国との貿易の中継地である海峡の拠点⁽⁴⁾を領有し、1826年に海峡植民地を築いた。さらにマレー半島にも支配を拡大し、この地を保護領とした。フィリピンでは、16世紀以来進出したスペインが政教一致政策をとり、独自の行政組織を築いた。ベトナムでは19世紀初めに阮福暎がフランス人宣教師の支援で⁽⁵⁾阮朝を建国したが、フランスはカトリック教徒への迫害を口実にベトナムに出兵し、サイゴンを含む⁽⁶⁾コーチナ東部を獲得し、その後もベトナムを保護国化した。

問1 下線部(1)で、オランダが17世紀に拠点とした場所として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

23

- ① バタヴィア
- ② ペナン
- ③ マラッカ
- ④ マニラ

問2 下線部(2)の説明として、誤っているものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

24

- ① コーヒー、サトウキビ栽培を割り当てた。
- ② オランダ東インド会社が実施した。
- ③ この結果、オランダ経済は復活した。
- ④ ジャワでは自給自足が難しくなり飢饉が起きた。

問3 下線部(3)の説明として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

25

- ① ヴィクトリア女王が初代皇帝になった。
- ② 首都はボンベイにおいた。
- ③ カースト制度を否定した統治をおこなった。
- ④ 東インド会社が実質的に支配した。

問4 下線部(4)の拠点とした場所として、誤っているものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

26

- ① ペナン
- ② マラッカ
- ③ シンガポール
- ④ アチェ

問5 下線部(5)の説明として、最も適切なものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

27

- ① 阮福暎はフランスによって王に任じられた。
- ② 清朝によって越南国と名付けられた。
- ③ 清朝からの冊封を拒否した。
- ④ フエ条約によりフランスから独立した。

問6 下線部(6)に関して、フランス領インドシナ連邦に含まれる国として、誤っているものを、次のうちから一つ選び、番号で答えよ。

28

- ① カンボジア
- ② ラオス
- ③ ベトナム
- ④ タイ